

夏季休暇期間中の口蹄疫、アフリカ豚熱等の防疫対策を徹底しましょう！

本年3月、中国で口蹄疫(FMD)の発生が確認されたほか、アジアやヨーロッパではアフリカ豚熱(ASF)が継続的に発生しています。夏季休暇期間中においても、口蹄疫等の越境性疾病が我が国に侵入するリスクが依然高いことから、下記の事項について守っていただきますよう 改めてお願いいたします。

- ☑ 口蹄疫やアフリカ豚熱等の発生地域への渡航の自粛。
- ☑ 看板の設置等により、**必要のない者が衛生管理区域や畜舎内に立ち入ること又は不要な物を持ち込むことがないようにする。**
- ☑ 衛生管理区域もしくは畜舎に立ち入る場合には、**手指や物の消毒、専用の靴の着用等**をする。
- ☑ 病原体侵入の大きな原因となる**野生動物の侵入防止対策**を徹底する。
- ☑ **毎日必ず健康観察**し、下記の症状が見られた時は、**ただちに獣医師や家保へ通報**する。

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)**ができるのが特徴です。

～牛の症状～

写真:宮崎県提供



<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

写真:動物衛生研究部門提供



牛では、**1頭のみ**に着目せず、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

むつ家畜保健衛生所 むつ地区家畜衛生推進協議会

TEL:0175-22-1254 FAX:0175-22-1259 夜間・休日:090-5841-6810

中国における口蹄疫の発生状況(2017年1月以降)

